

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさまきず南国ごめん事業所		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 3日		～ 令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 10日		～ 令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 8日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置が充実	<ul style="list-style-type: none"> 子ども2人に対し職員1人の配置ができています。 経験年数5年以上の職員が支援にあたっています。(管理者・児童発達支援管理責任者・児童指導員・保育士) 強度行動障害養成研修(基礎)の受講者が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの特性に合わせた、職員配置。 強度行動障害養成研修(基礎)(実践)を全員受講できるよう努めます。
2	土曜日、祝日、学校休業日の活動	<ul style="list-style-type: none"> 野外活動、社会見学、外食体験、お買い物体験、クッキング等を多く取り入れています。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関を利用した活動。 体験学習を増やします。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない	地域の公園を利用しているが、交流には至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> 長期休暇時のボランティアの受け入れ 地域で行われているイベントへの参加
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 おひさまきつづ南国ごめん事業所

公表日 年月日 令和7年3月10日

利用児童数 20

回収数 15

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	7	2	0		・ワンルームの為、活動に応じてスペースの確保をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	1	1		・子ども2人～3人に職員1人の配置を心掛けています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2	0	2		・事業所が2階にあり、階段等もありますが、配慮が必要な場合は、その都度改善に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	1	0	1		・パーティションで仕切って、空間を分けています。 ・より一層、環境整備を心地よく過ごせる環境にしています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	1	0		・特性シート等を活用し、特性理解に努めています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	2		・令和7年3月中に支援プログラムをHPや通信でお知らせ致します。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	1	0		・ミーティングにて、支援方法などの確認をしています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	0	0	2		・ガイドラインに基づき、職員で話し合い支援内容を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	1		・支援開始前、終了時にミーティングし支援内容を確認するよう努めています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1	0	1		・固定化されないよう、努めています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	0	1	9		・地域の公園を利用していますが地域のイベント等にも参加していけるように努めます。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	1		・重要事項説明書を基に、より一層丁寧に説明するよう、努めています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	1		・個別支援計画書を基に、より一層丁寧に説明するよう、努めています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	1	9		・外部講師による、研修会、講演会等がございましたら、ご案内させていただきます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	1	0		・お子さんの課題や発達状況、支援内容について共通理解ができるよう、努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	0	0	2		・面談を定期的に実施し、より相談しやすい体制整備や周知に努めています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	1		・安心して頂けるよう、職員一同資質向上に努めています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	2	9	・びいずを通して交流があります	・父母会の開催は実施できていません。開催については、ご要望がありましたら検討させていただきます。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	0	0	0		・重要事項説明書に提示し、マニュアルを基に対応するよう、努めています。
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0		・送迎時や連絡帳等でお伝えできるよう、より一層、努めています。
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	4		・日々の様子や、活動の様子を定期的にお知らせできるよう、努めています。	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0		・より一層、十分に留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	2		・マニュアルを策定し、職員研修の実施、訓練の実施を引き続き努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	0	0		・定期的に訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	0	0	1		・安全計画に基づき、事業所の取り組みを定期的に通信等でお知らせするように努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1	0	2		・フローチャートを基に、状況を速やかにご報告させていただきます。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	2	0	0		・安心感を持てるよう、より良い事業所になるよう努めます。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	1	0	1		・日々「楽しかった」と思っていただけけるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	0	0	1	・安心して預けることができ、仕事をすることができるのでとても有難いです	・安心して預けるよう、職員一同資質向上に努めていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
おひさまきつづ南国ごめん事業所		令和7年3月10日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	・用途に応じパーテーション等を使用しスペースを分けています		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0	・子どもの人数、特性によって子ども2人～3人に対し職員1人の配置を心掛けています		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・静養室、必要に応じてスタッフルームをいつでも使用できるようにしています		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・ホームページで評価表を公表しています		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・研修の機会は確保している		
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	6		・常勤職員でプログラムを作成し、令和7年3月中には公表する	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2		・勤務時間によって参加できない職員がいる
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	8	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	3		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	・地域の公園は利用している	※わからない 2
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	8		・参加を検討しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	2		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	8		・外部講師の研修会等の開催があった場合はご案内します。
保護者への	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	8		

説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	2		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6		・長期休み等に、ボランティアの受け入れを検討しています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	6	・現在、対象児童はいません	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	3		・職員全員に再度周知し研修、訓練を実施します。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	3		・通信等でお知らせいたします。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0			